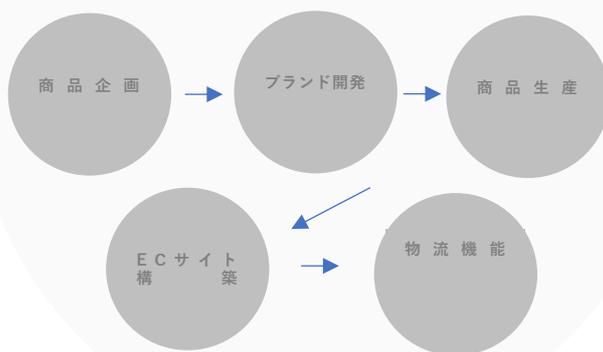


報道関係各位

OEM・ノベルティ商社、ユニファーストがD2Cブランド立ち上げ支援パッケージの提供を開始**自社でのD2Cブランド立ち上げのノウハウを活かした、他社への一気通貫支援パッケージを提供
～商社の強みを活かし、大幅なコスト・ロス削減、納期短縮を実現～**

企業向けオリジナル販促グッズや、各種バッグのOEM生産を手がけるユニファースト株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：橋本敦）は7月1日（水）より、自社のPOPUP型オンライン店舗『OPEN/END』のプロジェクトを立ち上げの発表と同時に、その運用ノウハウを第三者へ提供するD2Cブランド立ち上げ支援パッケージの提供を開始します。

全てのノウハウを
提供

各社

D2Cブランド立ち上げ支援パッケージ提供の背景

『OPEN/END』はユニファースト第二弾のD2C事業であり、ダイレクトに生活者のニーズに触れる機会を創出することを目的として始めました。当社はD2Cブームが相まって、これまで各企業様からD2Cブランド立ち上げの依頼を受けることが多数ありました。多くの企業がD2Cブランドの立ち上げに参入する度に、最適なソリューション提供を模索してきました。構想から約6ヶ月、コロナ禍においても一からの立ち上げ・販売・運用まで一気通貫で支援できるノウハウを確立し、この度各企業への提供まで可能となりました。

※『OPEN/END』SHOP URL：<https://open-end.tokyo/>

本パッケージへのこだわり

企画してからマーケティング・生産・配送までの一気通貫した機能は、当社が約40年続けているビジネスモデルです。

ユニファースト社はこの一連のノウハウを自社で有しており、一気通貫ワンパッケージでのサービス提供が可能となっています。これを活用し、外部リソースを入れないことによって、約30%以上の運用コストの削減や、“共創型”のスタンスでブランドの立ち上げが実現できると考えています。

支援パッケージの概要

当社が提供する本サービスの特徴は以下です。

(1) D2Cブランド事業構築チームによる戦略策定

ニーズヒアリングをさせて頂き、事業計画の策定、コンセプト立案、運営体制の構築など、クライアントニーズに寄り添った、自社のプロフェッショナルチームが構築・策定いたします。

(2) D2Cブランド企画開発リソースの簡易提供

自社ブランド「svalen」や自社D2Cブランド『OPEN/END』の社内チーム・体制を提供することで、独自の企画ノウハウや生産背景を利用することが可能に。アパレルはもちろん、バッグやポーチ、ぬいぐるみなど、幅広いジャンルの商材企画・開発が可能となります。ライセンスとのコラボ企画なども実施可能。

(3) 販売チャネル・フルフィルメントの簡易提供

自社ブランドの運営にも使用している販売チャネル（ECサイト・ECサイト構築など）や物流拠点などを利用可能に。最短1週間程度でのセットアップが可能となります。

▼問い合わせ先

コンタクトフォーム：<https://www.unifast.co.jp/contact/>

お電話でのお問合せ：代表番号 03-3865-5031（経営企画室・橋本）

ユニファースト株式会社について

”つくりたい”を形にする会社、“つくる”を通して社会に貢献する会社

1981年設立。“つくりたい”を形にする。“つくる”を通して社会に貢献する。をビジョンに掲げ、独自の企画力や生産体制により高品質なモノづくりを提供。バッグ、ポーチ、ぬいぐるみの分野では業界のパイオニア的な存在に。2019年からは、物づくりの知識を存分に活かした自社ブランド「svalen」を発売。同年からは環境に配慮したモノづくりにも注力し、SDGsに関わる企業向けマーケティングを開始した。日本、中国、ベトナムを生産拠点に、国内各業界のグッズOEMを手掛けている。

会社名：ユニファースト株式会社

代表者：代表取締役社長 橋本 敦

所在地：東京都台東区浅草橋3-4-3

TEL：03-3865-5031

設立日：1981年2月13日

資本金：9,800万円

年商：30億円（2019年12月期）

URL：<https://www.unifast.co.jp/>

事業内容：各種バッグ、各種ポーチ、販売促進グッズ、ぬいぐるみ、ユニフォーム、エコロジー商品の企画、製造及び輸入

取り扱いブランド（PB）：svalen、OPEN/END

〈一般の方からのお問合せ先〉

ユニファースト株式会社 広報担当

TEL：03-3865-5031 FAX：03-3865-5035